

収受欄
受付者名

住宅改善工事助成工事着手届

年 月 日

品川区長 あて

申 込 者	フリガナ		電話番号 ()
	氏名または 管理組合名	(役職名および代表者氏名) フリガナ	
	住所	〒	

【該当するものに☑を記入】

対 象 工 事	①【エコ住宅改修】 ☐ LED照明器具設置 ☐ 遮熱性塗装 ☐ 日射調整フィルム設置 ☐ 断熱化 ☐ 節水型便器設置 ☐ 高断熱浴槽設置 ☐ 換気設備新設 ☐ 環境に配慮した内装材使用 ☐ ()		
	②【バリアフリー住宅改修】 ☐ 手すり設置 ☐ 段差解消 ☐ 廊下・出入口の拡張 ☐ 扉改修 ☐ トイレ改修 ☐ 浴室改修 ☐ ()		
	【介護保険を活用した住宅改修給付制度を利用しない理由】※②該当工事を行う方のみ回答 ☐ 介護保険の要件を満たさないため ☐ その他 ()		
	③【その他の工事】 ☐ 屋根の軽量化 ☐ 外壁耐火パネル設置 ☐ 防犯ガラス・扉等の改修 ☐ 家具転倒防止器具の設置 ☐ その他 ()		
	☐ ①～③の工事のいずれかと同時に行う工事 ()		
工事予定 期間	年 月 日 から 年 月 日		
工事費用	円（消費税抜き）		
工事対象 住宅	〒 住所：		
	構 造： ☐ 木造 ☐ 木造以外	階 数： 地上()階・地下()階	
	建設年： 年	増築部分： ☐ 有り ☐ 無し	
	種 別： ☐ 専用住宅 ☐ 店舗等併用住宅 ☐ その他 ()		
	賃貸住宅個人オーナー：住戸数 戸 ※申請者宅や貸店舗等を除く		
添付書類	☐ 業者作成の見積書 ☐ 工事予定箇所が確認できる日付入りの写真 ☐ 契約書(写)		

申込要件

【該当する場合に $\surd$ を記入】

共通の要件	
①	☐ この制度を初めて利用すること
②	☐ 着手届提出時点に未着工で、令和6年2月29日（木）までに助成申請書類を提出できること
③	☐ 区内施工業者に発注して行う工事であること
④	☐ 助成対象工事費用（消費税抜き）の総額が10万円以上であること
⑤	☐ 助成対象工事について他の助成制度（国・都の事業等を含む）を利用していないこと
⑥	☐ 建築基準法その他の法令に適合していること
⑦	☐ 助成対象工事について建築確認が必要な場合は、原則として品川区建築課で取得すること

区民の場合	
①	☐ 品川区民（改修後に品川区民になる場合を含む）である
②	☐ 工事対象住宅（区内）の世帯主であり、現に居住している または改修後に居住し、世帯主になること
③	☐ 前年所得（所得税法に規定する前年の合計所得金額）が1,200万円以下
④	☐ 住民税を滞納していない
⑤	☐ 工事対象住宅が賃借の場合は対象工事について所有者から承諾を得ている

マンション管理組合の場合	
①	☐ 品川区内の分譲マンションである
②	☐ 助成対象工事（マンション共用部分の工事）について、総会等で区分所有者の承認を得ている

賃貸住宅個人オーナーの場合	
①	☐ 前年所得（所得税法に規定する前年の合計所得金額）が1,200万円以下
②	☐ 住民税を滞納していない
③	☐ 申請時点で賃貸借契約を結んでいる貸家を1戸以上所有している
④	☐ 自己所有の共同住宅（区内）共用部分の工事である

※助成対象工事の基準を満たさない工事を実施した場合や、届出内容に偽りがあった場合等は助成を受けられません。また、助成金の額が確定するのは工事完了後に助成申請書類をご提出いただいた以降となります。